

2/7(金) の発表



報道発表資料の配付日時

2/7(金)

13時45分

発表項目 (行事名)	(速報) 感染性胃腸炎患者等の発生について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施場所)	発表者	
	月 日 () 時 分～	発表場所	
概 要	<p>○詳細については別紙のとおり</p> <p>◆速報 (感染性胃腸炎 (5類感染症) の集団発生について速報するもの)</p> <p>名寄保健所 小学校 24名 ノロウイルス</p>		
参 考			

報道 (取材) に当たっての お 願 い	<p>本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報の保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。</p> <p>つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。</p>		
他のクラブ との関係	同時配布 同時レク	(場所)	名寄保健所

担 当 (連絡先)	<p>保健福祉部健康安全局地域保健課感染症・特定疾患グループ (担当:角)</p> <p>電話 (代 表) 011-231-4111 (内線25-506)</p> <p>(ダイヤルイン) 011-204-5253</p>		
--------------	---	--	--

感染性胃腸炎患者等の発生について

令和2年(2020年)2月7日(金) 13:45

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課
TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)
FAX: 011-232-2013

令和2年(2020年)2月6日(木)、名寄保健所管内の小学校において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 発生の探知

令和2年(2020年)2月5日(水)に、名寄保健所管内の小学校から、複数の児童及び職員が胃腸炎症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

2 発生の概要

名寄保健所管内の小学校の児童22名及び職員2名の計24名が、2月3日(月)から2月7日(金)にかけて、おう吐、腹痛、発熱などの症状を呈し、うち9名が医療機関を受診し、治療を受けた。(入院した者はいない。)

3 現在の状況

2月7日(金)現在、症状は回復若しくは快方に向かっている。

4 経過

2月 3日(月)～2月 5日(水) おう吐、腹痛、発熱などの有症者発生
2月 5日(水) 教育委員会から保健所に通報
2月 6日(木) 保健所において有症者のうち、3名の便を検査した結果、2名からノロウイルスを確認

5 感染経路

現在調査中

6 対応

名寄保健所では、当該小学校に対し、児童生徒及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行、施設内の消毒及び清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日13時45分、名寄保健所においても、資料配付を行っています。報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中して発生するが、一年を通して発生がみられる。

主 症 状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(軽度)

潜 伏 期 間：24～48時間

経 過・予 後：通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の集団感染性胃腸炎の発生状況(ノロウイルス除く) 2月7日(金)現在】

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
件数(件)	220	151	168	190	188	148	146	21
有症者数(人)	5,052	3,237	4,031	4,671	4,454	3,019	3,010	412

*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)